

# 令和6年 第4回定例会

会期 12月3日(火)～6日(金)

12/3	一般質問	寺嶋議員 (P 2) 中津川議員・秋田谷議員 (P 3) 飯田議員・井上議員 (P 4) 武尾議員・田代議員 (P 5)
12/4	一般質問	南雲議員・北村議員 (P 6) 吉田議員 (P 7)
	議案審議等	議案 8件(条例・規約変更・補正予算)
12/5	委員会審査	総務文教常任委員会(条例) 産業厚生常任委員会(条例)
12/6	議案審議等	委員会報告 3件(条例)、議案 5件 (名誉町民、同意)、選挙 2件、報告ほか

第4回定例会は、12月3日から6日までの4日間の会期で開催されました。一般質問のほか条例(新設2件・一部改正3件)、組合規約の変更1件、補正予算2件、名誉町民の推挙1件、同意4件を審議し、選挙2件を行いました。

このうち、「松田町寄地域活性化拠点施設の設置及び管理に関する条例」を総務文教常任委員会に、「松田町地区整備計画の区域内における建築物の制限に関する条例」、「松田町寄みやま運動広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」を産業厚生常任委員会に付託して審査をし、各委員会より本会議で報告があり、いずれも可決されました。

## 一般質問

## ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。町では、一般質問の録画映像をYouTubeにて公開しています。

スマートフォン等をご利用の方は、各議員のQRコードを読み取りご覧ください。パソコン等から視聴される方は「**松田町議会 YouTube**」と検索していただくと、ご覧いただけます。



運行中のAIオンデマンドバス

【質】AIオンデマンドバスの「のーと足柄」の運賃改定及び運行体制の変更について、11月からの実施開始日が延期になったが、運輸局の許可はいつ頃下りるのか。現在の利用状況と持続可能な交通サービスとなるように会員を増やすことなど、今後の運行や料金の見直しに関する対策と方針について。



質問者  
寺嶋 正 議員

## オンデマンドバスの運行と水道施設の耐震化について



### オンデマンドバスは持続可能な運行に向け、運賃や車両台数及びバス停等の見直しを検討

回答 (町長)



【答】11月26日に運輸局からの許可をいただき、12月1日より改定運賃での運行を開始している。

令和6年10月末現在までの乗車回数は、12か月間の合計で27687回、1日1台あたり平均24.9回となっている。今後、持続可能な事業になるこ

とをめぐし、運行計画や運賃の見直し、車両台数及びバス停等の再検討を行う。

【質】国土交通省は、能登半島地震を受けての緊急調査で災害拠点へつながる水道管路等の耐震化は15%にとどまっていると公表。能登における被災地の一部では、水道施設の断水が長期化している。本町における水道施設の耐震化の進捗状況と耐震化計画などについて。

【答】耐震化の方向性としては、上水道の管路は令和11年度頃から耐用年数を迎え、避難所や病院など重要な拠点施設につながる主要管路を優先的に耐震化していく。今後、水道事業運営審議会等からのご意見を伺い、施設更新計画や耐震化計画に基づき安全性を高めていく。

